



鹿屋市

人口102,369人・面積448.15km²(平成31年1月1日現在)

【空港からのアクセス】 鹿児島空港から空港連絡バスで約1時間25分

【自動車でのアクセス】 JR鹿児島中央駅から約1時間35分(鹿児島中央駅～鴨池港 バスで約20分、鴨池港～垂水港 フェリーで約35分、垂水港～鹿屋 バスで約40分)、鹿児島市内から約1時間15分(高速道路利用 鹿児島IC～鹿屋串良JCT)

相談窓口

市長公室 地域活力推進課

☎ 0994-31-1147 ✉ chiiki@e-kanoya.net

🌐 <http://www.e-kanoya.net/htmbox/chiiki/ijyuu/>

ひとが元気!まちが元気!「未来につながる健康都市 かのや」



鹿屋市は、錦江湾に面した美しい海岸線、壮大な高隈山系などの自然に恵まれ、鹿屋体育大学や県民健康プラザなどの健康・スポーツに関する機関・施設が集積しています。また、日本最大級規模の「かのやばら園」、吾平山上陵、輝北天球館などの多様な観光・文化資源を有し、基幹産業である第一次産業、中でも黒豚や黒毛和牛を中心とする畜産業は全国有数の質と産出額になっています。

このまちのアピールポイント!

自然溢れる、ほどほどの田舎です。

アドバイス

都会にはない自然(海・山・川)があり、地どれの新鮮な食べ物を堪能しながら美味しい焼酎でだれやめ(晩酌)が進むよかところです。ある程度の利便性はあり、ほどほどの田舎というのが売りです。自家用車がないと行動範囲が限られるので車は必需品です。



定住相談員 瀬戸口

DATA

教育機関数

小学校:24、中学校:12、高校:6、大学:1

医療機関数

病院:16、診療所:59、歯科:46

主な公共施設

かのや グラウンド・ゴルフ場、鹿屋中央公園、霧島ヶ丘公園、平和公園串良平和アリーナ、武道館

主な産業

農業、畜産業

主な特産品

黒牛、黒豚、カンパチ、焼酎、うなぎの蒲焼、深蒸し茶

主なイベント

- ・エアーメモリアルinかのや(4月下旬)
- ・かのやばら祭り(春:4月頃～6月頃、秋:10月頃～11月頃)
- ・かのやマリンフェスタ(7月下旬)
- ・鹿屋市農業まつり(11月23日)
- ・ツール・ド・おおすみ(11月下旬)

インターネット接続環境

光回線(一部)、ADSL、ISDN

おすすめライフスタイル



暮らしの情報

子育て環境

妊娠期からのメールマガジンによる情報提供や子育て広場の設置等により、子育て環境の充実に取り組んでいます。また、中学校卒業までの医療費を助成しています。

医療環境

市内には多くの医療施設があり、医療機関は整っています。また、夜間の内科・小児科の急病者を治療するための「大隅広域夜間急病センター」を設置しています。

買物環境

中心市街地に市民交流センターがあり、センター内及び周辺に店舗があります。また、国道沿いにはショッピングセンター、各種店舗、飲食店などが集まっています。

交通環境

主な交通手段は自家用車となりますが、路線バスや市内巡回バスも運行しています。また、鹿児島空港、鹿児島中央駅への直行バスもあります。

移住者に対する主な受入対策

住宅関係支援

市がホームページ上で空き家・空き店舗情報の提供を行います。(空き家等バンク制度)

空き家等バンクを利用して住宅を借りた場合に、改修費の補助(上限50万円)を行います。

その他支援

担当課内に、移住相談へのきめ細やかな対応を行う定住相談員(1名)を配置しています。

移住者の声

陶芸家として薪窯で作品を作る場所を探していた時、今の家と出会い、とても気に入り移住を決めました。最近カフェも経営しておりますが、地域の方々からの声掛けや農作物のお裾分けなど、温かいもてなしに助けられています。空気がおいしく、夜空が美しい住みよいまちです。

